



1372 6年「班で協力して粒を見分ける」11/18

5種類の粒を用意しました。土居の海砂、サハラ砂漠の砂、西条の加茂川の川砂、熊本の阿蘇の火山灰、沖縄の海砂。ルーペと解剖顕微鏡で観察して見分ける班活動。

○ 砂漠の砂や火山灰を見ることができました。サハラ

サハラ砂漠はアフリカの北部

砂漠の砂は透明できれいでした。Aさん

○ 班で協力して問題をとききました。楽しかったです。

サハラ砂漠の砂がきれいでした。Bさん

★ 風に吹かれて硬い石英の粒しか残りません。

○ いろんな形の粒があることが分かりました。夏休みに海や川に行ったら見たいです。Cさん

○ 形や色が違っていてもおもしろいと思いました。自分でも集めたり調べたいです。Dさん

★ 川の砂も、海の砂も場所で違います。集めてくらべると面白いですよ。

○ こんなに違いがあることに驚きました。Eさん

○ 砂は砂でも、それぞれ違うので不思議でした。Fさん

○ 今日、この授業ができてうれしかったです。土居の海砂がとてもきれいでした。Gさん

○ 班で協力して粒を見分けることができました。男女仲よくできました。Hさん

○ 2人班になったけどよく話し合いができました。粒を見分けるのは楽しかったです。Iさん

★ 川や海に行く・見るだけでは砂粒は見えません。「砂粒をルーペで、ていねいに見よう」という意識によって砂粒の美しさが見えます。「人」も同じです。その人をていねいに見れば良い点を発見できます。発見の数だけ、あなたの心は軽くなります。

★ 去年、甲子園で活躍した卒業生の芦谷さん。6年生の時のハワイ遠征の時に砂を持って帰ってくれました。授業に使います。旅行したら海の砂、川の砂を採取してくれるとうれしいです。



1373 「黄色い毛のはえた昆虫」11/16

資源回収の土曜日。腰を痛めて休んでいるところに、3年生が石についた虫を見せに来ました。

全身が黄色の毛に被われていて羽はなし。触角は黒くて長い。形は・・・カメムシ？

どこかで見た 昆虫だなあ・・・

そばで家族の会話が聞こえます。

「分かるかな？」「先生だから分かるよ。」

グーグル・レンズでの検索にヒットなし。

思い出した！金曜日に3年生が見せに来た昆虫に似ています。

でも羽がありました。この時も名前が不明でした。

「あの昆虫から羽をとったら、こうなる。」

同じ昆虫？ネットや図鑑調べても名前が分からないまま。もやもやしています。



1374 5年「班で協力して、製作5(コイル作り)まで作る」11/21・22

振り返りの感想のテーマは「どんな協力ができたか」「がんばっていた人と理由」です。

- 班のみんなが、おこなっている人を手伝ったり、分からないところを教え合ったりできました。今日は、いつもより協力できたのでよかったです。Aさん
- Lさんが最後にキットをきれいに整理整頓していました。自分から進んで行動したいです。Bさん
- Mさんが、いいなと思いました。おこなっている人を手伝っていたからです。Cさん
- Nさんがいいと思いました。教えてくださいました。ちょっと、自分のをやってくれました。Dさん
- 今日はOさんがいませんでした。次の理科で、Oさんがきたら協力したいと思いました。Eさん
- Pさんが「分からない」と言ったとき、班のみんなが手伝っていたので、いいなと思いました。Fさん
- 分からないところを、みんなで教え合い、とても協力できました。Qさんは、自分が分からないところを積極的に教えてもらっていました。自分が分かるところは、とても分かりやすく教えていました。Gさん
- ★ Pさん、Qさん。二人とも「分からない」から「教をを求める」ことができています。
- 協力して、導線の長さを計ったり、がんばっていた人は、Rさんです。一度ミスをしてもう一生けんめいやり直しをしていたからです。Hさん
- ★ 失敗をしても、くじけずやり直す。生活していく上で、とても大切な力です。Rさん、音楽会の木琴の演奏。かっこよかったです。
- Sさんが、みんなに教えていたのでよかったです。ニコニコタイムも続けます。⑥までいったから。Iさん
- 分からないところを教え合いっこしていいと思いました。Xさんが、がんばっていました。先生の言っていることをよく理解していました。Jさん
- Vさんが、とても手伝ってくれました。席替えをしたばかりだったけど、たくさん協力できました。Jさん
- 席替えをしたばかりなのに班でたくさん協力ができました。作る系は好きなのでうれしかったです。スイスイけたので、うれしかったです。Kさん
- ★ 三島小に来て7年目。5年生のコイル作りの失敗が初めて0でした。去年はおしかった。失敗0ということは、全員が、落ちついて指示を聞き、教え合っている証拠です。あなたたちは、とても成長しています。今日は感激しました。





1375 6年「火山を知る」11/26

おんたけさん ふんか
御嶽山の噴火

- 火山の噴火の動画を見て何人もの人々が亡く
なったり行方不明になっていて、かわいそう
でした。Aさん
- 人が出てきたのは、すごくこわくて悲し
かったです。犬もかわいそうでした。Bさん
- ★ 1組ではイタリアのポンペイの悲劇を話
しました。ベスビオ火山の噴火で町全体が高温
の火山灰で埋まり、全ての住民は燃え尽き
されました。飼い犬も。その姿の跡が
残っています。



- 火山から流れているのはマグマだと思
っていました。マグマと溶岩はちが
いました。Cさん
- ふん火する時に、ふき出す物に水じ
ょう気がふくまれていることが分
かりました。Dさん
- ★ 「火山灰に水じょう気がふくま
れている」と書いた人が2人。D
さんが正しいです。

- 火山灰の観察をして黒い粒がカク
カクしてきれいでした。いろん
な種類の粒がまじっていて、お
もしろかったです。Eさん
- どこまですればきれいなのか分
からなくて時間がかかりました。
Fさんのピントの合わせ方が上
手でびっくりです。Gさん
- 約3万年前の火山灰を調べまし
た。とても楽しかったです。家
でも実験します。Hさん
- ★ 50年前の火山灰が混じった地
層の土を少しあげました。I
さんにも。

さがみはら はくぶつかん
相模原市立博物館



- 火山灰を2つ見ました。1つ目
より、2つ目の方がかんたんで
した。「きれい」と言われて
うれしかったです。Jさん
- ★ 1組は磨くのに時間がかか
っていましたね。KさんとL
さんは上手でした。

- 初めて黒曜石を見ました。ほ
しかったです。

Mさん

- 海底火山のふん火により、日本
の領土が増えたのはすごいと思
いました。Nさん
- ★ Oさんが「領土が増えたら
いいことがあるのですか？」
と質問。増えた領土での海産
物や海底の地下資源が日本の
ものになります。

海底火山の噴火で新しい島が誕生→





1376 3年「ごむの数を増やすと進むきよりは」11/27

- 今日は、車が右に行ったり左に行ったりして、むずかしかったです。次にやるときは、ぜったいまっすぐをせいこうさせます。今日は、ぎりぎりでせいこうでした。Aさん
- 1本とか2本は、まっすぐに行ったのに、3本になったら、ずっとまがってくやしかったです。はっしゃ台をまっすぐにしたら、まっすぐはりました。Bさん
- ごむを一本から二本、三本とふやすと、すすむきよりは長くなるけど、まがることになりました。Cさん



- ★ まっすぐ走らせるコツをつかみましょう。何が原因は班で話し合うといいね。
- ゴムをふやすほど進むきよりは長くなるなんて知りませんでした。家に帰って、ごむがあったらローカでためします。Dさん
- 車をきれいにまっすぐ走らせるには、はっしゃ台でまっすぐとばいたらいい。Eさん
- ごむをふやすことで、より進むんだなと思いました。さらにはやく、とおくへ走らせるのがたのしみです。12m走ったのがたのしかったです。Fさん

1377 4年2組「空気をあたためり、冷やしたりすると」11/26

- 小さいころは、空気がパンパンになったので、せんがとぶだすと思っていました。理科の授業では、これだけではいけません。これから自然で気づいたことは、かんたんに考えず、できるだけきょうみぶかく考えます。理科はべんきょう、ということだけではないと思いました。Aさん

★ 気づいたことを深く考えることが大事。それは教室のなかだけではない。ということかな？

- 空気をあたためるとふくらみ、冷やすとへる
ことがわかりました。Bさん

★ 試験管口の膜は冷やすとへこむ・・・はなく膜が下がりましたね。

- 予想の理由が書けませんでした。次から、ぜったいに理由を書きます。Cさん

★ いいぞ！カンだけで答えを出すのはやめて、生活の中の体験を思い出して予想しよう。

